

地域連携室

だより

医療法人社団 ほたか会
 群馬パース病院 地域連携室
 〒378-0113
 群馬県利根郡川場村生品1861
 地域連携室 TEL 0278-52-3708
 FAX 0278-52-2238
 E-mail ti-ren@hofaka.or.jp

今回の内容

- | | |
|---|----------------------|
| ① 診療技術部長より一言
『診療技術部の地域へ向けた取り組み』 (1) | ⑤ 医療機関情報 (6) |
| ② 当院初の社会福祉士実習の受け入れが終了 (2) | ⑥ SNSでの活動 (7) |
| ③ 疑問シリーズvol5『面会制限はどうなっているの?』
『衣替えは?』 (3~4) | ⑦ オンライン面会について (7) |
| ④ 数字で見る地域連携室 (5) | ⑧ パース歌人クラブ『詠草五首』 (7) |
| | ⑨ 外来診療科のご案内 (8) |

① 診療技術部長より一言

診療技術部の地域へ向けた取り組み



診療技術部長
田嶋 尚美

日頃より地域の皆様、関係各機関の皆様には大変お世話になり心から感謝申し上げます。当院の診療技術部は、薬剤科・診療放射線科・臨床工学科・臨床検査科・栄養科・口腔衛生科・リハビリテーション科(以下、リハ科)の7科11職種で構成されています。多種多様のプロフェッショナルなメンバーと連携し、診療のサポートが行えるよう日々研鑽しています。

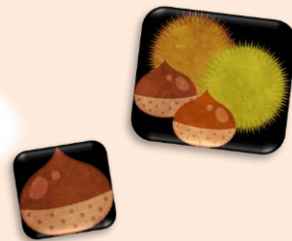
診療技術部が、川場村の各事業に本格的に参加させていただくようになって今年で7年目になります。現在は、2つの介護予防教室でリハビリテーション科(以下、リハ科)の理学療法士と作業療法士、栄養科の管理栄養士が体力測定や運動・栄養指導を実施し、高齢の方が要介護状態とまらない取り組みに協力させていただいています。また、リハ科単体では、理学療法士と作業療法士が川場村スポーツクラブで運動指導、川場村社会福祉協議会のデイサービスでリハビリテーション指導、そして今年度からは川場村健康サロンで転倒予防教室の講師をさせていただいています。私も、各事業にスタッフとして参加していますが、参



加されている川場村の方や携わっているスタッフの方との関係が、回を重ねるごとに良いものになっていると感じています。今後も、当院の基本理念「美しく・健やかに・元気に老いる」のもと診療技術部が一丸となって、地域の方々の健康のサポートと質の高い医療の提供が行えるよう努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



② 当院初の社会福祉士実習の受け入れが終了



社会福祉士の実習とは

医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）の資格取得を目指す学生は規定時間以上の実習が必要になります。当院では、これまで社会福祉士養成校からの実習を受け入れておりませんでした。今年度は高崎健康福祉大学の学生1名の受け入れをさせていただきました。現役の私たちも病院や行政、介護福祉施設等での実習を経ているが、2024年から養成カリキュラムが変更になるとのことで、実習名が「相談援助実習」から「ソーシャルワーク実習」に変更され、実習時間数が180時間から240時間以上と60時間増えていました。さらに実習先も1か所以上だったところが、2か所以上の事業所・施設・相談機関で行うことになりました。カリキュラムの変更は、これから社会福祉士として活躍するうえではとても有益な学びとなる一方で、働きながら資格取得を目指す方には、今まで以上に職場の理解が必要になるなどハードルが上がってしまったのかなと思います。

～実習の風景～

実習指導講習会を修了した2名を中心に年間計画の立案・必要書類の作成・院内調整・事前オリエンテーション・相談援助場面での指導・スーパービジョン・実習日誌のチェックや評価・養成校（担当教員）との連携を行いました。当地域連携室での実習に対する共通認識として、実習は職場見学や個人的な興味・関心に基づく社会経験を積む機会ではなく、学生が実習先の理解、組織内の社会福祉士の位置・役割の理解、実践行動についてこれまで大学で学んできた実践過程と照らし「価値・知識・技術の総体としてソーシャルワークの実践能力の獲得を目指す」こととしました。



実習報告会の様子



社会資源マップ作成やアセスメントの実践、入院患者家族との面接など、院内の各部署にも協力いただき、ガイドラインに沿った実習を提供することができました。また、受け入れを通じて私たち指導者側の課題にも気づきました。来年度は実習指導者がもう1名加わる予定なので、実習プログラムを再考し、養成校の訪問、関係機関と実習に関する情報交換を行いながら、引き続き地域社会に貢献できる人材の育成に努めて参ります。



<実習生のコメント>

今回、群馬パース病院で24日間実習させていただきました。実習を通して、医療ソーシャルワーカーとしての役割や責任、広い視点を持つことの大切さなどたくさんを学ばせていただきました。実習前では、医療ソーシャルワーカーについて表面的な理解をしていました。しかし、実習を通して実際に医療の中で働いているソーシャルワーカーの方々をみて、ソーシャルワーカーとしての視点や姿勢を学ぶことができました。今後、実習で学んだことを活かし自分自身の考えるソーシャルワーカーを目指してさらに学びを深めていきたいです。群馬パース病院の皆様のおかげで充実した実習を行うことができました。24日間、ありがとうございました。



疑問シリーズ！vol5

③面会制限は どうなっているの？



今回の疑問シリーズは、『面会制限』についてです。当院では、コロナが今年5月に「第五類」に位置付けられてからも面会制限を継続しておりますが、ご入院されている病棟へ予約していただくことで、1患者様につき1ヶ月～2ヶ月に1度の頻度、1回の面会につき4名様まで対面での面会が可能です。面会時間は10分程度となっております。面会予約については各病棟にて受け付けておりますが、混乱を避けるために**キーパーソンの方からのみの受付**とさせていただきます。面会される方は親類やお友達の方でも構いません。

月に1回という頻度や面会時間などの制限について『もう少ししえないか？』とのご要望をいただいておりますが、当院の患者様の年齢層が88歳と超高齢であり、感染リスクを考えた上での対応となっておりますので、現在はこの対応でご協力いただければと思います。なお、オンライン面会は引き続き実施しておりますので、対面面会とオンライン面会とで月2回面会をしていただいているご家族もいらっしゃいます。まだまだコロナ前の様な通常面会とはなりません。面会制限についての検討は今後も行っていくしますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

面会の流れ

1. **キーパーソン（連絡先①）** から
入院している病棟へ
面会予約をする。



2. 面会予約日時になったら
病院へ来院し、
受付にて面会簿記入。



3. 各病室で面会



面会のルール

- キーパーソン（連絡先①）からの予約。
- 一度の面会につき4名まで、部屋へ行くのは2名ずつ。
- 中学生以下は面会不可。
- 10分程度の面会。
- 1ヶ月～2ヶ月に1回の面会。

面会の予約先：各病棟

- 医療センター 0278-50-1000
- 4階病棟 0278-52-2441
- 5階病棟 0278-52-2640
- 6階病棟 0278-52-3641

オンライン面会の予約先：地域連携室

- 地域連携室 0278-52-3708



「衣替えは？」

衣替えの時期ですね！

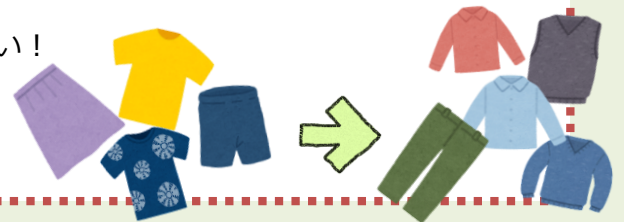


入院している人は衣替えをするのか？気になる人もいるかもしれません。

結論から説明すると『病院の病衣を着ていただいている人は**衣替えはしません**』。当院では病衣を提供させていただいている人が多いですが、病衣は年中同じものを着用しています。ご用意している病衣は長袖です。ご家族にご用意していただいている肌着について「半袖がいいのか？長袖がいいのか？」と質問を受けますが、病棟からは特に指定をしていません。

年中半袖の人は半袖、長袖の人は長袖。その肌着の上に長袖の病衣を着ています。半袖と長袖、どちらも組み合わせて持参いただいている人もいます。本人が寒そうであれば上に羽織るものを持ってきていただいたり、掛ける布団を増やして対応したり、肌着を2枚着るなど対応をしています。ご家族の判断で半袖肌着、長袖肌着に交換する人もいます。身体に麻痺があったり、拘縮していたりして着脱が難しい場合、長袖だと介助するときの本人への負担が大きくなるため、ワンサイズ大きめの半袖肌着をお願いすることもあります。病棟内の室温はだいたい一定ですので、冬でもお部屋の中は暖かいです。働いているスタッフは、半袖で動いている人もいます。夏はエアコンで逆に涼しいくらいと感ずることもあります。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください！



【ACP】本人の意向を尊重した意思決定のための研修会



國元院長、松谷看護部長、阿部地域連携室長、MSW藤井にて参加

筑波大学が厚生労働省の委託を受け実施した『令和5年度「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」の研修会を10/15に受講しました。人生の最終段階における医療・ケアについては、医療福祉従事者から適切な情報の提供と説明がなされた上で、本人が家族等および医療福祉従事者と話し合いを行い、本人による決定を基本として、進めることが重要となります。また、すべての方に実施できるわけではなく、信頼関係、実施のタイミング、スタッフの連携体制などの綿密な準備が必要です。当院でも体制の整備を図ることを目標として、患者とご家族が最良の医療・ケアを受けられるようサポートしていきたいと思っております。

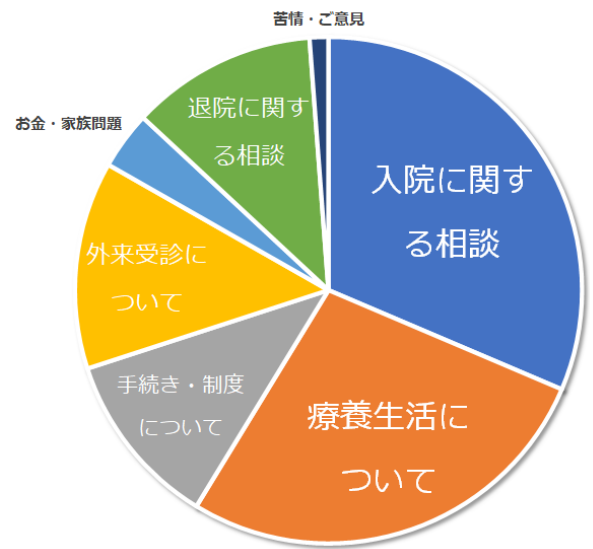


④数字で見る地域連携室

相談内容内訳

令和5年度上半期の相談内訳に関する統計資料となります。昨年度と比較すると「入院に関する相談」が13%、「退院に関する相談」が15%のマイナスとなりましたが、その他の項目すべてがプラスの結果となりました。特に「療養生活について」の相談が16%増えており、コロナが5類になったことで来院されるハードルが下がったことなどが影響していると考えています。

入院に関する相談	療養生活について	手続き・制度について	外来受診について
32%	27%	11%	13%
お金・家族問題	退院に関する相談	苦情・ご意見	
4%	12%	1%	



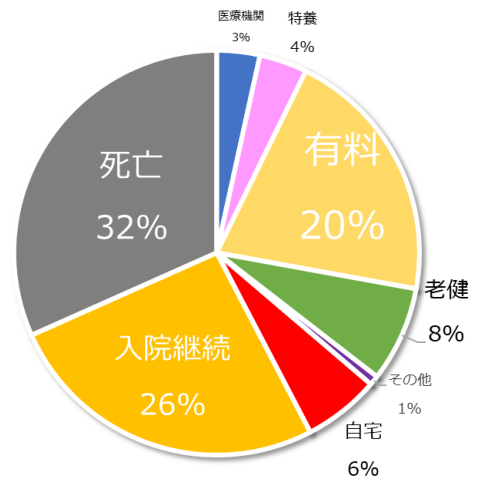
入院患者の転帰

入院元	件数	割合
医療機関	63	24%
介護施設	182	69%
在宅	17	6%



転記	医療機関	特養	有料	老健	その他	自宅	入院継続	死亡
	0 (0%)	3 (5%)	4 (6%)	5 (8%)	0 (0%)	2 (3%)	26 (41%)	23 (37%)
	9 (5%)	6 (3%)	47 (26%)	10 (5%)	2 (1%)	11 (6%)	40 (22%)	57 (31%)
	0 (0%)	1 (6%)	3 (18%)	5 (29%)	0 (0%)	3 (18%)	2 (12%)	3 (18%)

令和5年度上半期の入院患者の転帰となります。入院件数は262件で、入院元の内訳は医療機関63件、介護施設182件、自宅17件でした。全体的な転帰の割合を昨年度と比較すると、自宅や介護施設へ退院した患者が10%ほど減少し、その分「死亡」や「入院継続」の割合が増加しました。これには様々な要因が考えられるかと思いますが、当院に入院される患者の平均年齢は88.39歳と超高齢であり、重症化や急変リスクが非常に高い事も原因の一つです。病院としては残念な結果ではありますが、地域連携室ではこういった現実的なデータも発信し、当院における医療の質の向上やサポート体制の充実を目指していきます。



入院に関するお問い合わせは・・・

地域連携室直通

TEL 0278-52-3708

FAX 0278-52-2238

E-mail ti-ren@hotaka.or.jp

☆受付時間☆

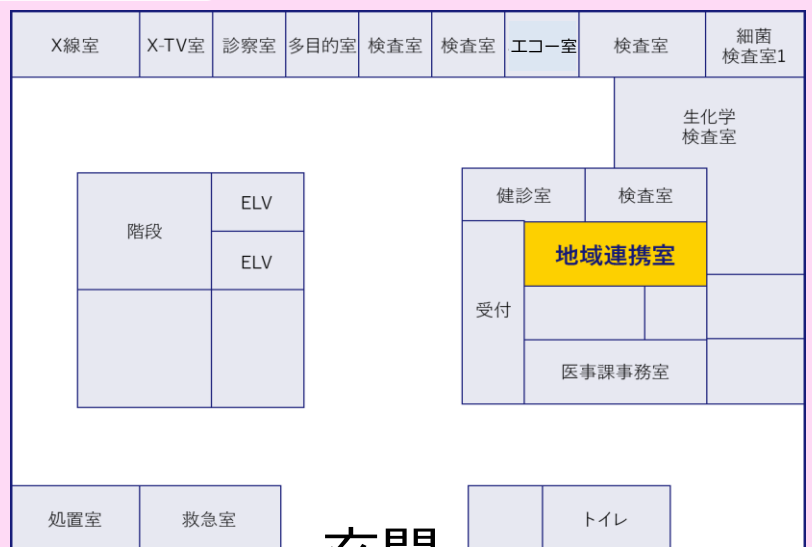
(月～金)8:30～17:30

(土) 8:30～12:30



ホームページも是非ご覧ください！

群馬パーズ病院



玄関

⑤ 医療機関情報（関東信越厚生局長への届出事項）

病床数

- 一般病棟 55床
 - ・ 一般病床23床
 - ・ 地域包括ケア病床 32床
- 療養病床 144床（医療療養型）
- 合計 199床

基本診療料

- ・ 急性期一般入院料 4
- ・ 療養病棟入院基本料 1
- ・ 診療録管理体制加算 2
- ・ 療養環境加算
- ・ 療養病棟療養環境加算 1
- ・ 感染対策向上加算2
- ・ 後発医薬品使用体制加算1
- ・ データ提出加算2・4
- ・ 機能強化加算
- ・ 地域包括ケア入院医療管理料1
- ・ 入退院支援加算1
- ・ 認知症ケア加算 2
- ・ せん妄ハイリスク患者ケア加算
- ・ 連携強化加算
- ・ サーベイランス強化加算

特掲診療料

- ・ 医療機器安全管理料1
- ・ 在宅時医学総合管理料・施設入居時等医学総合管理料
- ・ 在宅療養支援病院
- ・ 検体検査管理加算(Ⅰ)(Ⅱ)
- ・ CT撮影及びMRI撮影
- ・ 検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
- ・ 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
- ・ 運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
- ・ 呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
- ・ 人工腎臓
- ・ 導入期加算 1
- ・ 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・ ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・ 胃瘻造設術
- ・ 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ・ 薬剤管理指導料
- ・ 輸血管理料Ⅱ

医療療養病棟 医療区分表

医療区分 3	
疾患・状態	スモン、医師及び看護師による24時間体制での監視・管理を要する状態
医療処置	中心静脈栄養、24時間持続点滴、人工呼吸器使用、ドレーン法、胸腹腔洗浄、発熱を伴う場合の気管切開、気管内挿管、酸素療法(常時3ℓ/分以上)、感染隔離室におけるケア
医療区分 2	
疾患・状態	筋ジストロフィー、多発性硬化症、筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病関連疾患、その他神経難病(スモンを除く)、神経難病以外の難病、脊髄損傷(頸髄損傷)、肺気腫、COPD、疼痛コントロールが必要な悪性腫瘍、肺炎、尿路感染症、体内出血、発熱を伴う頻回の嘔吐、褥瘡、うつ血性潰瘍、せん妄の兆候、うつ状態、暴行が毎日みられる状態
医療処置	透析、発熱又は嘔吐を伴う場合の経管栄養、頻回の喀痰吸引(1日8回以上)、気管切開、気管内挿管のケア、頻回の血糖チェック(1日3回以上)、創傷(皮膚潰瘍、手術創、創傷処置)
医療区分 1	
医療区分 2・3 に該当しない者	

⑥ SNSでの活動



当院と介護老人保健施設武尊荘ではYouTubeとインスタグラムで情報を発信しています。特にインスタグラムは毎日投稿を目指していて、職場風景や季節ごとのイベントなどを紹介しています。時々保育園のかわいい子どもたちも登場します。地域の皆さんに当院・当施設のことをもっと知って欲しい！ファンを増やしたい！そんな思いで取り組んでいます。面会がまだ自由にできない状況のなか、病院の雰囲気や武尊荘での様子を見ていただけるとひとつの手段になっていると思いますので、是非フォローしてご覧になってみてください！



⑦ オンライン面会について

完全予約制となっておりますので、面会希望日の前日17:30までにお電話ください。また、ご家族間のトラブル防止のため、入院手続きにて「緊急連絡先①」となっている方からのみ受付をさせていただきます。

予約受付時間：平日 8:30~17:30

面会曜日：火曜・木曜日

面会枠：①14:30 ②15:00 ③15:30 ④16:00

面会時間：10分

※1人の患者さんにつき「1回/月」までとさせていただきます。



QRコードでLINEの友だちを追加

ご予約はコチラ！

地域連携室直通

TEL 0278-52-3708

⑧ パース歌人クラブ 詠草五首

会ふごとに九十五歳といふ媪

今日も自慢しホールで体操

牛島 義雄

夏祭り施設みんなの顔揃ひ

歌と神輿でワッショイ・ワッショイ

斉藤 理恵

散歩路に金木犀の香り立ち

わたしの心も爽やかなになる

羽山 美和

*MSWはわたしの仕事

病院の多職種連携うまくゆくよに

吉永 光希

*MSWは医療ソーシャルワーカーの略称

白雲のたなびく里の秋の日に

人間の世には戦乱絶えず

小林 功

⑨ 外来診療科のご案内 (内科・消化器内科・泌尿器科・皮膚科・糖尿病/甲状腺専門外来)

2023/4月～		月	火	水	木	金	土
内科	午前	高野 弘康	清水 常正	白井 達也	六本木 隆	高野 弘康	清水 常正
	午後	(六本木 隆)	(田村 遼一)	(白井 達也)	(清水)	(湯本 真人)	—
消化器内科	午前	—	六本木 隆 ※予約制	—	川上 知孝 ※予約制 (第2・4週)	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
泌尿器科	午前	—	笠原 敏男 (第2・3・4) 10:00～15:30	—	—	昭和大学医師 (隔週)	—
	午後	—	—	—	—	天野 博雄 (不定期)	—
糖尿病・甲状腺専門外来	午前	—	—	小林 功	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—

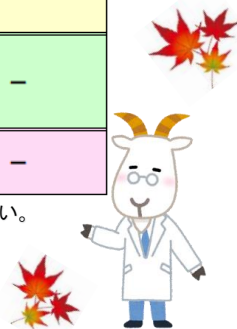
外来診療受付時間
9:00～12:00

休診日

日曜日・祝日・年末年始(12/30～1/3)

※変更になる場合がございますので、随時お問い合わせください。

- ・ 午後の内科外来は予約ならびに緊急時のみの診療となります。
- ・ 担当医は変更になることがあります。



シャトルバス

車の運転が心配な方や移動手段がない方のために無料シャトルバスを運行しております。**定員ありの事前予約制(当日不可)**となっております。乗車を希望される際はご連絡ください(受付は平日のみ)。

対象者

- ・ 自分で乗り降りできる方
- ・ 関越交通バスの最寄りの停留所まで出られる方

ルート

- ・ 沼田市内ルート(当院⇔沼田駅)
- ・ 川場ルート
- ・ 片品ルート
- ・ みなかみルート

関越交通の停留所への送迎になります。自宅まではありませんので、最寄りの停留所までお越しください。

※交通事情等によるズレや状況により臨機応変な対応するために時間変更させていただく場合がございます。

外来送迎サービス

シャトルバスのご利用が出来ない方の場合には外来送迎を無料で実施しております。こちらも**予約制(当日不可)**となりますがお気軽にご相談ください。

利用条件

- ・ 当院の外来を受診される方(同伴者1名まで)
- ・ 送迎車に一人で乗れるまたは車いすに乗れる方
- ・ 当院から片道20分程度にお住まいの方
- ・ 当院シャトルバスの利用ができない方



平日午前10時～午後3時までの運行となります。

演題募集!

皆様の聞きたいことや知りたいこと等があればお知らせください(地域連携室)。

TEL: 0278-52-3708/メール: ti-ren@hotaka.or.jp



- JR上越線 沼田駅から車で15分
- 上越新幹線 上毛高原駅から車で25分
- 関越自動車道 沼田インターより車で5分

< インスタグラム・YouTube >



医療法人社団 ほたか会
群馬パース病院
〒378-0113
群馬県利根郡川場村生品1861
TEL 0278-52-2141